

# 電友会四国連合会報

第 16 号

76. 10



## 目次

電友会の皆様へ……………	香川電気通信部長……………	二
「特別でんでん債」をどうぞ……………	四国電気通信局 経理部資金課……………	二
恩給・共済年金受給者の 処遇改善に関する陳情書……………	……………	三
恩給・共済年金速報……………	……………	三
忘れてはならない年金ごよみ……………	……………	四
香川電友会総会記……………	……………	五
第四回四国友愛会総会を終えて……………	……………	五
共済会だより(三)……………	……………	五
特 集……………私の趣味……………	……………	六
井上広次……………大野正義……………	勝川正男……………片岡増一……………	
北村束稲……………久米 実……………	黒田富一……………古山真佐子……………	
鈴木健太郎……………柴坂士延……………	嶋崎鶴喜……………白井正規……………	
庄野為三郎……………橘 勝……………	竹島久寿秀……………中林 久……………	
竹花散治……………原 昭二郎……………	三島富二……………山口初樹……………	
山下武夫……………渡部義綱……………	……………	
随 筆……………田中義隆・栗田信雄・三島花人・玉川都夢……………	……………	一〇
短 歌……………藤田基孝・山内旬一……………	……………	一一
余栄・訃報……………	……………	一二
電友会四国連合会総会の開催について……………	……………	一二
編集後記……………	……………	一二

## 電友会の皆様へ

香川電気通信部長

川 井 淳



電友会の皆様こんにちは、本年一月の定期異動で香川通信部長にまいりました川井淳であります、先日泉会長から、「一筆ものせ」というご指示がありましたので貴重な紙面をお借りして着任以来感じていることを二、三書かせていただきます。

先日電友会の香川支部の総会が高松市玉藻城内の披雲閣でありました、たしか当日は一五〇名近い会員の方々が集まりになっておられ、私もお招きにあずかり、僅かな時間でありましたが、食事をしながら会員の方々とお話をするチャンスがありました。

その中で非常に印象的であったことの一つにそれぞれの方が、公社（あるいは通信省）に在職中にほとんどに真剣に仕事に没頭され情熱を注いでおられたことをはつきりと感じる事ができたことでもあります。

たしかに現代の労働観ではかつてのように「滅私奉公」型の考え方は通用しないでしょう、しかしわれわれの日常生活の大半の時間を職場で過しているという実態を冷静かつ現実的に観るならば、この時間を有意義に過ぎ

ずして、生活ひいては人生の充実はあり得ないように思います。

この辺の事情は今も基本的に変わりはないのではなからうか……、どうもこういうことを言うと大変旧弊な人間に思われるかも知れませんが、やはり職場で仕事を通じて燃焼するというのが要るのではないか、会員である先輩の皆様とお話をしその感を深くしました。

もう一つ、私の出身地のお話などをいたしました私がそこで感じたこと……、讃岐の景観は私にとって極めて印象的であり、鏡のようにおだやかな海にポッカリ浮かぶ瀬戸内の島々、円やかな山々が随所にこんもりと位置する讃岐平野のたたまい、いづれをとっても私の出身地である信州の松本、また小学校時代を送った「満洲」とも全く異なる情景であります。

今の私は海と島と夕日という瀬戸内の風景にコロリと参ってしまう始末で、大感動の挙句(?)グイとビールを一杯干しながら周囲におられる四国出身の方々に感激の押し売りをしてひんしゆくを買っているくらいであります。

つまり瀬戸内の景観はある意味で私の事物に対する認識の中をグット広げたのではないかと、逆に四国出身の方々もひとつ「満洲」とは言わないまでも是非峨々たる山塊のそびえる信州の地を訪れていたきたい、その時に必らずや今私が感じているであろう「感動」「衝撃」を感じていただけるのではないかと、ということでもあります、会員の皆様方は勿論、

若い諸君にもおすすめます。

以上雑感を申しのべました、本年は香川の地で電友会の総会が予定されています、心から皆様のご来高をお待ち申しあげる次第です。

## 利殖のために好利回りの

## 「特別でんでん債」をどうぞ

## 四国電気通信局経理部資金課

公社では、昭和四十七年に初めて第一回の特別でんでん債を発行しましたが、以来今日まで十七回の回を重ね、発行総額も三八〇億円の巨額に達し、資金調達上重要な役割を果たしております。

そして、この調達された資金は電信電話設備の建設投資に使用されております。

発行については、本年度からは従来の不定期発行を隔月定期発行にすることを予定しており、四月・六月・八月にそれぞれ三〇〇億円を発行しました。

特別でんでん債は、他の貯蓄と比較して利回りはそんな色がなく、安全確実な財産づくりができるということで好評を博しております。

特別でんでん債を発行するときは、主要新聞に募集期間、利率等が掲載されますので、最寄りの証券会社へお申込み下さい。

なお、お近くに証券会社がない場合は、通信局経理部資金課・各通信部会計課及び最寄りの電報電話局（庶務担当）へご連絡下さいばお取り次ぎいたします。

◎適用の場合

種 類	利 回 り	期 間	額面金額10万 円に対する額 年間受取る金額
特別でんでん債 (17回)	8.793	10年	8,700円
定期預金	7.00	2	7,000円
郵便貯金	7.00	3	7,000円
国債	8.227	10	8,000円
電力債	8.894	10	8,800円

購入された特別でんでん債を都合により、途中で売却したいときは、証券会社でその時の金融情勢に応じた市場価格で換金することができ、利子については、債券購入時の利率による日割計算となります。(定期預金を途中解約する場合は、利率が下りますのでこの点でも有利です)

なお、売却の際には額面の千分の八(一万円につき八〇〇円)の売却手数料及び売却価格の一万分の三(一〇万円につき三〇〇円)の取引税がかかります。

昭和五十一年七月末における他の貯蓄との利回りを、◎を利用した場合で比較すると次のとおりです。

(注)◎を利用しますと、預貯金、有価証券等の合計額が一人につき三〇〇万円までは非課税となります。国債については、これとは別枠で三〇〇万円まで非課税となります。

◎お願い

特別でんでん債の引受状況については、毎回、法人・団体等別には握っておりますので、お買求めの際は証券会社へ「電友会員」である旨をお申し伝え下さい。

なお、八月発行の第十七回債につきまして、会員皆様のご協力により七六件三六七〇万円のお引受けを頂きました。紙上をかりまして、厚くお礼申し上げます。

昭和五十二年度恩給・共済年金受給者の

処遇改善に関する陳情書

恩給・共済年金受給者の処遇改善につきましては、いつもながら格別のご配慮にあずかり、私も電電公社関係退職者はひとしくそのご厚志に感謝致しております。

おかげをもちまして、昭和五十一年度において恩給・共済年金について相当の改善を計られましたことは、これひとえに関係各位のご尽力によるものと厚くお礼申し上げます。しかしながら、恩給・共済年金受給者の処遇につきましては、なお改善すべき多くの問題を残しておりますので、昭和五十二年度国家予算等の編成に関連し、左記の改善措置を是非講ぜられますよう特別のご高配を賜わりたく、会員一同の総意に基き、ここに謹んでお願い申し上げます。

記

一 恩給・共済年金の改善は公務員の給与にスライドして調整し、かつこれを制度化していただきたい。

二 恩給・共済年金の改定期期については、四月一日に繰上げ実施していただきたい。

三 公務員給与と恩給・共済年金の水準の格差につき、さらに検討を加えると共に退職年次による格差の完全是正を図っていただきたい。

四 遺族扶助料または遺族年金の算定基準額は恩給・共済年金額の三分の二(現行二分の一)以上に改善していただきたい。

五 恩給・共済年金受給者に対する老齢福祉年金の併給制限を全面的に撤廃していただきたい。

六 租税特別措置法による老年者年金特別控除制度はこれを延長し、昭和五十三年以降においても適用することとし、かつその特別控除額を更に高める措置を講じていただきたい。

(この陳情書は、電電公社退職者団体連合会長と各県の会長が連名で国会議員に提出することになっております。また電連本部では、すでに七月二十二日自民党政調会へ要望趣旨の説明を行ない提出済みです)

(恩給・共済年金速報)

総理府の概算要求は恩給増額が中心

総理府は八月三十一日、昭和五十二年予算に対する概算要求を発表した。総額約一兆千三百七十五億八百万円で内恩給関係一兆八百八十八億三千七百万円である。引き上げは今年の公務員給与引き上げの人事院勧告を基礎にして假定俸給を「六・七%プラス二千三百円」引き上げ六月より実施する。

## 忘れてはならない年金ごよみ

月 日	項 目	提出期日	内 容	備 考
1 月	扶養控除等申告書の提出	1月中旬	1 退職年金、減額退職年金及び通算退職年金受給者のうち、年金を主たる収入としている者。 2 満65才以上で年金を主たる収入としている方は扶養控除等申告書を記入する際「老年者控除」を○でかこんで下さい。 3 満65才以上でほかに主たる収入のある方は、年金のみの特別控除がありますので、最寄りの税務署から従たる給与についての扶養控除等申告書を入手し提出して下さい。	○遺族、殉職及び廃疾年金受給者は提出する必要がありません。 ○年金が年額70万円未満の者は提出する必要がありません。
2 月	確定申告	2月16日 3月15日	年金以外に収入のある方は、主たる収入である給与等と従たる収入である年金とあわせ、最寄りの税務署へ各々の源泉徴収票を添付のうえ確定申告を行なって下さい。	○12月に送付される源泉徴収票は大切に保管しておいて下さい。
4 月	受給権確認通知書の提出	4月中旬	年金を受けている方全部の資格（生存確認）しますので4月1日以降に証明を受けた戸籍抄本または住民票を提出して下さい。	
10 月	保険料控除申告書の提出	10月中旬	退職年金、減額退職年金及び通算退職年金受給者のうち、年金を主たる収入としている者（扶養控除等申告書を提出されている方）で、当年中に支払った保険料がある場合、提出して下さい。 なお、保険会社が発行する保険支払証書は12月20日までに提出して下さい。	○遺族、殉職及び廃疾年金受給者は、提出する必要はありません。
12 月	源泉徴収票の送付	12月中旬	退職年金、減額退職年金及び通算退職年金受給者あて職員部厚生課から当年分の源泉徴収票を送付します。	○2月の確定申告を行う際、添付するのに必要です。
3 月 6 月 9 月 12 月	年金の支払月	3、6、9、 12の各月6 日	3月—（12月、1月、2月の3ヶ月分） 6月—（3月、4月、5月の3ヶ月分） 9月—（6月、7月、8月の3ヶ月分） 12月—（9月、10月、11月の3ヶ月分）	

## 注

- 年金に関する各種問合せ、手続き等については、年金記号番号にもとづき行っておりますので各種の届け出書類の余白に必ずあなたの年金記号番号を記入して下さい。
- 次のような変更が生じた場合は「年金手帳」にその手続き方法が記載されていますので、すみやかに届け出て下さい。
  - ①氏名を改めたとき ②住所を変更したとき ③本籍を変更したとき ④支払金融機関を変更したとき ⑤年金を受けている方がなくなったとき ⑥遺族年金を受けている方がなくなったり、結婚したり、養子となったり、満18才になった時等
- 3 問い合わせは四国電気通信局職員部厚生課共済係（0899-36-2081番）へ

### 香川電友会総会記

香川電友会定期総会は、六月七日会員一四三名出席し、高松城内披雲閣大広間において開催された。

本年度会場は環境のよい経済的な場所をということで披雲閣を選んだが、会場の都合で折悪しく梅雨期に入り当日の天候が気になっていったが、幸運にも晴天に恵まれ四囲緑に包まれた総会であったことを何よりと喜んでゐる。

総会は午前十一時開会、まず逝去された会員のめい福を祈つて黙禱を捧げた後、会長あいさつに次ぎ議長に木野戸繁行氏を選出して一般経過報告、会計報告および会計監査報告が行なわれた。

本年は審議を要する案件もないので、直に会長改選となったが、本年は四国連合会総会も当地で開催されることとなっていることもあり、議長が改選について会員の意見を求めたところ、総会を前提として再任が望ましいとの発言があったため、議長がさらに賛否を求めた結果賛成多数で会長の再任が決定された。続いて新会長あいさつのおと会長から役員全員再指名され役員も全員再任となったが、会員増に伴ない西讃地区一名増員することとなり西山重信氏が指名された。

以上で総会は終り引続き顧問の方々の臨席のもとに懇談会に移った。まず香川通信部長および久保衆議院議員のあいさつ、新入会員の紹介を行ない懇談となった。

合し話の種もつきないようであったが、三時頃次回の会合に期待を持ち三々五々連れ立って緑の中へ消えていった。(高松・香川記)

#### 第四回四国友愛会総会を終えて

梅雨晴れの六月十二日、原田四国電気通信局長、泉電友会四国連合会長などの来賓を迎えて総会を松山で開催いたしました。

四国友愛会が誕生して早くも四年目、公社のなみなみならぬご援助、ご支援はもとより電友会のご協力と温かいご支援によりまして会員も九百名を超え、各地方での活動も年とともに活発になってまいりました。女子だけの会で、私達は公社に勤務した年数等にかかわらず「公社人であった」という同一意識のもとに集まり、昔をなつかしみ、現在を話し合い、また将来を語り友情を深め、所期の目的に胸を張ってこの会を育てていくつもりです。

電友会の皆様様今後とも友愛会の育成発展により一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。(四国友愛会長 野本登美江)

#### 共済会だより

(三)

#### 育英学生の募集について

電気通信共済会では、五十二年年度の育英学生を、下記要領で募集いたします。

前号では、医療共済制度や生活援助制度のお知らせをいたしました。このほか各種の社会福祉事業を行なっており、この育英制度もその一つであります。勉学の希望があ

りながら、学資の支弁が困難と認められるご家庭では、ご遠慮なくご利用くださるようご案内いたします。

#### 記

#### 1 育英資金の種類と月額

- 高等学校 一〇、〇〇〇円
- 短大、高専 一五、〇〇〇円
- 大学 校 自宅通学 一五、〇〇〇円
- 自宅外通学 二〇、〇〇〇円

#### 2 申込みの資格

- (1) 公社、全電通および会を十五年以上勤続した退職者ならびに退職後死亡した方が扶養しまたは扶養していた子
- (2) 公社、全電通および会の職員で在職中に死亡した方が扶養していた子
- (3) 公社を十五年以上勤続の退職者で現に全電通、会に在職している方および全電通、会の職員で勤続五年以上の方の子

#### 3 育英資金の返済

育英資金の貸与が終了した月の翌月から起算し高等学校は五年、大学校は十年以内に返済のこととし利息は年三分です。

#### 4 申込の方法

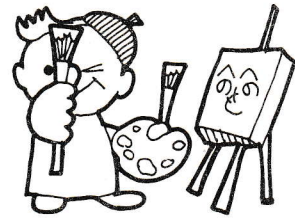
本年十二月末までに次にご連絡いただければ申込書等をお送りいたします。

松山市南持田町四〇一三(二七九〇)

電気通信共済会四国支部福祉相談所  
電話松山(〇六九) 二一九五三一

#### 記事ご注意

肢体不自由などのご家族に、本年度も援護のお見舞金を贈呈することになりました。詳細は「でんでん四国」八月号に掲載されていますので、ご覧ください。



晩酌二本の趣味

## 特 集 の 趣 味

井 上 広 次 (伊野)  
昔好きだったスポーツも、もっぱら見る方です。最近では、碁も将棋もやめました。頭と眼を休めるためです。

ただ、俳句だけは二、三の俳誌に投句しております。割合に金がかからないことと、脳軟化症の予防になりそうだからです。  
金が余った時には、小旅行をしますが、晩酌二本は趣味の内に入りましょうか。

## 趣 味 の 徳

大 野 正 義 (松山)  
或る人の言葉に「つまり一銭にもならぬ趣味教養といふものがある。これが簡単に見付からない。一週間も一ヶ月もかかることがある。テーマは設定できると今度は表現の技法である。表現が適切でないと折角のテーマも伝達されない。こんなのは句会に出

ても、中央誌に投句しても没は必至である。したがってあてもない、こうでもないとい書いては消し、消しては書く、手帳の一頁位いすぐつぶれてしまう。  
若しこれが頭の体操になり、恍惚を防ぐ一助ともなれば、更に趣味の徳となる。

## 土と生きがい

勝 川 正 男 (高松)  
退職後素人設計により家を新築したが、大病をしたため三年余り静養し、今年三月末にやっと新居に移転、私も家内も絵が好きでアトリエと温室を増築し陶芸もできるようにした。車庫も十五坪程あり屋内外で卓球ができる。

空地は芝生と花壇を造りミニゴルフもする予定である。五月から野菜(現在十三種類)の栽培に熱を入れキウリ、ナス、トマト、芋豆などをはじめ西瓜もだいぶ大きくなっている。

現住所の近辺は、庭木や盆栽作りの本場で既に専門書も購入しているので、今から花木類の勉強をしたいと思っている。

観音竹は四十年余りの経験があり、昨年は朝顔の盆栽作りもした。朝早くから夕食後は投光機を使って鉢物や畑の手入れなど土を相手に忙しい毎日を楽しんで過している。

## 新芽を楽しむ

片 岡 増 一 (松山)  
池の端の梅の新芽は春を感じさせてくれる一つです。まだ肌寒さの残っている早春に、露の花がふくらんでくるのを見たくて畑に蒔

を植えています。

退職したとき買った君子ランが昨年分けつの新芽を出して鉢分けしました。

鉢植えの木を剪定して切り込んだとき、ここへ芽を出してくれたらいい枝振りになるがなあと念じていた個所に、春小さい芽が見えたときは『やった』と思わず声が出ます。

ツツジの枝を剪定するとき新枝の五本は全部残すと姿が成り立たないので三本残して二本切り捨てるときは、ごめんよ(私は四男なので)と、ちよっと哲学的感傷にふけります。畑の野菜が勢いよく芽を出してドンドン大きくなるのを見るのは気持ちのよいものです。

新芽の中でも畑に植えているウドの新芽はダイナミックに出てくるのが楽しみです。

## これから植物とお茶を

北 村 東 稲 (高知)  
碁、将棋、麻雀、謡曲とやってきましたが、今では野性の植物や日曜市などで買って来た鉢物の手入れ、又最近になってお茶を少しやってみようと始めたばかり。

これからは植物とお茶を楽しんでゆきます。

## 手づくりパイプで楽しむ

久 米 実 (高松)  
私の趣味の場合年令とともに変わっておりません。最近では外に出ることが少なくなった為か「パイプの手づくり」にとりつかれ、プライヤの原木を刻み一人でパイプスモーキングを楽しんでおります。

昨秋シンガポールで手に入れたメシヤムパイプはさすがに調子がよく愛用しています。

ヨーロッパあたりではパイプタバコが主流でシガレットは比率が小さく、香りと味を楽しむ為のパイプタバコも豊富に回っており各人好みに応じたミックスチェアにより、自分の味を創り出し楽しむことができます。

私は今のところアンホーラのみか、ロッキンチェア六〇、桃山二〇、アンホーラ二〇のブレンドにより、芳香、火付き、火持ちのよさを楽しんでおります。  
皆様も肺ガン予防と男らしくタバコを楽しむためパイプスモーカーに踏切ってはいかがでしょうか。

### 絵馬をたずねて

黒田 富一 (宇和島)

私の趣味は至って少ない。少ないどころかそれらしいのは絵だけである。

生家が親の代から五月幟屋で、長兄や弟も日本画をやっていたこともあり、絵には下地があったのだろう。幼いころは幟の武者絵に染料をこぼして商売物を台なしにし、父や兄を困らせたものだ。中学に入ってからは石井柏亭の水彩画に魅せられたり、その後は最初のサラリーで油絵道具を買ったりしてこのほかも試みたが、近頃は年令のせい日本画をやることが多い。そういえば、今年正月早々思わぬところから絵の注文が舞込んだ。というの、素人の私に、いきなりこんな注文のあるう筈はなく、実は注文主は当地K島の網元さんで、生家のお得意先である。注文は神社の絵馬(タタミ一枚大の板)、画題は武者絵なら何でもよい。揮毫料はいくらでもはらずむとのことである。そこで私はその神社の

他の絵馬を見るべくK島を訪れた。

ところがなんと、明治三十年代の古色蒼然と掲げてあるではないか。私の拙作も将来七、八十年は残ることになるのだと、肩の重さを覚えたが結局のところ引受けた。冬の間二階板の間に石油ストーブを焚きながら膠(にかわ)を暖め暖め苦心惨澹、足掛け三か月拙作「義経八艘跳び」は無事完成した。三月末、社殿に掲げ、神社総代とくみかわした御神酒の味はこのほか甘露であった。

### 趣味に広げる夢

古山 真佐子 (松山)

退職の日はずでに遠く、早十年が経ってしまいました。毎朝五時に起き、近くの松山神社に参拝、小鳥の声を聞いて始まる毎日です。今のところ取り立てて言ふ程の悪いところもなく、健康に恵まれ幸福です。

長男夫婦に孫の四大家族、長男は通信局建設部にお世話になっています。

五年前からお友達に誘われ押絵をやり始めました。凝り性の私は今では図案の構成や、材料の布地捜しまでして夢を広げています。最近は何のせいか眼の方が少しおとろえて夜分などはあまり出来なくなりましたが、丹精をこめて出来上った自分の作品を眺める喜びはいいようありません。趣味をもった喜びをつくづく感じています。いつまでも押絵は続けたいと思っております。

今春四月に電友会の歩こう会の「花の半日コース」に参加して皆様とご一緒に一日楽しく過すことが出来ました。今後もこういう企画をぜひお願いしたいと思っております。

### いい音への追求

鈴木 健太郎 (新居浜)

目下オーディオに興味を持ち、いい音への追求に余念がありません。平常はFM放送など(特にクラシック)をテープデッキで録音し、複写や編集をして楽しんでます。一次二次のグレイドアップはどうか実現しました。つぎの段階への構想だけはできていますが、先き立つものは何とやら夢になりそうです。

先日知人の宅で百万円のシス・コンを聴かせてもらいましたが、なるほどいい音だと思いました。私にはそれほどの設備は望めませんが、ある程度でがまんせざるを得ません。結局納得のいく音までにはほど遠いようです。

### さつき盆栽

柴坂 士延 (丸亀)

趣味といえるかどうか、庭いじりが好きなところから、地域の「さつき愛好会」の世話役を引受けた関係上、下手なさつき盆栽を手掛けています。

五月から六月にかけての展示会を励げみに毎日ゴソゴソ動いています。日時の水やりが気になり長い旅ができないことや、孫の家で何日も滞在出来ないのがボヤクことがたびたびです。

しかし今年展示会に会員が持寄った十数鉢を、当地の老人ホームに贈って大変喜ばれましたのでこれからは大いに張りきってやらねばと思っております。

## 趣味に依って

嶋 崎 鶴 喜 (須崎)

自分は今、剪定鋸を手にして、梅の太木を下から上に向って、幹、枝と順々に眺めている。交差した枝あり、直立した枝あり、またひと所から数本の枝が生長し雑然と生い茂っている。全く鋸の入れようがない。まず一本の大枝を左手に握って、樹の姿を見ながら、思いきりよく枝の基に鋸を入れる。次々と鋸を入れるに従って大体の樹形ができる。次は鋸を手にして不用枝をパチパチと、小気味よく切っておとす。閑を得て梅、松、みかん等の剪定を手がけて十年をすぎやうやく、此の頃になって鋸の切れ味を知った。

今剪定を終って、その樹の姿を見ると楚々として、はればれしい。そこに、自分の意志の具現をなし得て喜びを感じ心の満つるを覚える。

趣味に依って己心を知る。これを称して仙心と謂わんか矣。

諸賢以乞う。叟短の独語を赦されんことを

拜 謝

## 趣味と言えない趣味

白 井 正 規 (高瀬)

昨年退職してから、老妻を相手に専ら親の代からの百姓に精出しております。

暇を見つけて庭の植木の手入れをしたり、蜜柑畑の除草が日課となっています。

これといって趣味がなく、強いていえば投網を持って海や川に出かけ、時たまの大漁の楽しみを味わうことです。時折り海釣りにも

行ってみるが、これも魚にエサを与えて帰ることがほとんどです。

お陰というか体は至極健康で、毎日感謝の日日を過しております。

## 絵の楽しみ

庄 野 為三郎 (徳島)

私の趣味としては色々あるが第一には絵を書くことでしよう。

大正九年より園山派の大家先生に習い、昭和二十一年同志集りて徳島美術家協会を創立し、三十年から役員を勤め四十五年顧問となりその後も年三回の出品は休んだこともありません。家に居ては絵を書くことより他のことは何もしません。近頃になつて絵を習いたいと言う人が八人程出来て、週一回教えに行つて居ります。熱心によつて居るがなかなか六ヶ敷く、自分もあんなに苦心したのかと思いません。教えるとなると大変で嘘を教えられないからたとえは茄子一つ書いてもどこに実がなつて居るか、花は何色で花びらが何枚と云う具合です。しかし大勢と共に勉強するものなかなか面白いもので、その日の来るのを待つて居ります。

## 六十の手習

橋 勝 (松山)

公社を退職して早七年の歳月が流れました。この間、月に五、六日会社に行く事も、盆栽、庭いじりをする事も、釣も絵を描くことも、わずかな菜園を耕すことも、山や海に遊ぶことも総てわたしには働いた部に属しますが、何一つとして出来たもののない現在です。

一昨年頃から心臓強く、まさに六十の手習の油絵を始めました。若い仲間に割り込んでなかなか楽しいものです。今では釣道具と絵道具は車の常備品となり気の向くまま絵が転じて釣となり、釣が転じて絵となることも度々です。

四匹の犬を飼っているお蔭で、朝はようやく明らんだ頃から長い私の一日の労働？が始まりますが、この多忙？の中に一日をより楽しいものにしたいたいと懸命に努力しています。

## 魚に遊ばされて

竹 島 久寿秀 (高知)

前が浦戸湾口なので、隣の友人とよく舟釣りに行きます。手製の竿、自分でムシを掘って、あなた委せの釣りです。年中このムシ一天張、釣り舟が混んでいる所は避けて糸を垂れ、餌とりが多いときは、餌とり退治を引き受けます。

人の釣るのを見るのも楽しいもの、妙なもので、タバコに火をつけたりしていると、よく魚がからかいてくる。それに魚も情が濃いか、ちよいちよい大物がかかってくれます。

釣れてよし、釣れずでよし、魚に遊ばされて、またお出でといわれるような釣りが、これからも、ずーっと続きそうです。

## 老後の夢

中 林 久 (伊予)

油絵を描いてみたい。これは子供の頃から私の望みでした。徳島県石井町に在勤中、T先生の個展に招かれたのを機会に油絵の指



導を受けるようになってからもう二年になります。

好きこそもの上手なれ。ということがありますが、腕の方はなかなか上達しませんが、描いているときは一心に、光と陰、物体の遠近、色彩の配合に夢中になり、世の中の煩わしさを忘れていくことは何よりも幸せなことだと思っています。

余裕ができましたらアトリエを作りたいことがつぎの夢です。

### 実益と趣味

竹花散治(赤岡)

趣味も嗜好も同じ意味のようである。在職中から血圧が高く、要注意者として保健指導を受けていたわたしは、退職後は運動不足がちな生活から解放され、のんびりと田舎の自然の中で、日常を適切な農耕などで過したいとねがっていた。こののぞみは四七年退職時にはかなえられた。

自覚症状もなく、少し下降傾向ではあったが現在居住地でも引続いて保健指導を受けている状況である。今年六月の定期健康診断で、健康者に近い血圧の状態になった。

従来好みとしている農耕は、わたしには実益をかねた趣味かもしれない。

### 本来人間は無か

原 昭二郎(高松)

退職して三年近くなり、今更申すのもおこがましいようですが、退職当時の所感二つ。

一 電電公社という職場は(皆さんは)誠に有りがたいところであった。私のよう

な未熟者を四十年も生かして下さったという感慨。

二 四十年近く勤めて、さて退職してみると私に残されたものは何も無いことに気がついて愕然。

一は、どなたも感じられたことと思います。二は、私だけのものであったかも知れない。または、本来人間何も無いのかも知れない。年令かな、さもあらば、

まだやらなければならぬ雑用と本用?が一ぱいあるような気がしています。

### 俳句で健康を

三島富二(徳島)

趣味はと聞かれたら先ず俳句と旅行と云えましょう。大阪中電時代局内の俳句グループがあり、その副部長をした事があって、又毎月発行の電信電話雑誌の俳句欄中村草田男選に相当入選し其の都度原稿用紙をもらい今もそれを使用している。又俳誌「若葉」選者現俳壇の元老富安風生先生で此の俳誌の新しい時代には相当入選したものである。

旅行も日帰りから二、三泊。先月は約一月近く松山で遊んだので連合会へ旅行記を送って置きました。平常は当地佐古公民館でグループの句会を、若い人は少ないが二十名前後の集りがあり、老人には句作することに生甲斐があると喜ばれている。公民館長より青少年の育成に努めてほしいとの事で毎月続けています。又県下の招待句会には一、二回出席している。俳句を作ることは趣味と健康を兼ねているので生涯続けるつもりである。

青すだれ静かに余生の老夫婦

### 私の趣味

山口初樹(高知)

一 旅行 国内大旅行年二回、小旅行年三回を目標にしている。

二 浦戸湾の貝取り。

三 知能ゲームとして経済と株価の短期、中期予測を立ててみることに。細かくて眼力を要するものは敬遠していません。

### 点訳で奉仕

山下武夫(松山)

昭和四十年五月退職、目下松山市の郊外重信町の次女一家に同居しています。

体は元気で百姓仕事をして居ります。趣味は、俳句、歩くこと、何か体を動かす事などです。私は退職直後から点訳を始めて居ります。

点訳とは普通の書物を盲人用点字に書き替える(つまり点訳)ことです。これはモース符号の判る人なら誰でも容易にできます。但し健康と時間と根気が大切です。

私は退職直後から今日まで十年余り、家に居る限り毎日二、三時間点訳に取り組んでいます。この仕事は全くの無報酬です。私は、松山盲学校の点字をして居ります。出来上りを送るのにも郵便料は不要です。今迄の実績は一五〇冊(一冊一二〇ページ)です。

因みに私は昨年春と秋、一週間づつ二回に分けて小豆島の八十八ヶ寺を巡拝しましたが、点訳用具を携行し民宿で、二、三時間点訳を

続けました。  
一冊の完了には約一ヶ月かかります。

私の趣味観

渡部 義綱 (松山)

家内によく言われる事ですが、お父さんは何でもかんでも手をつけたがる。またやり出したらこり性で、とことんまでやらんと気が済まないお人で本当に感心します、とほめられてはいるのやらけなされてはいるのやら判断に苦しむが、家内の言うように競輪、パチンコ、囲碁、将棋。植物では菊、ばら、さつき、万年青、観音竹、山草と限りがない。そのうえ最近友人にすすめられてはじめてゴルフと言う奴に取りつかれ、朝夕もっぱら棒振りに熱をあげているがこれは健康上仲々よいようである。

小生二十才頃は文学青年で、岩波文庫を片端しからむさばり読み、そのあげく創作、随筆、詩、川柳等をやっていたから、さしずめ若い時代は「静」で、現在は「動」と言うことになるかも知れない。いづれにしても趣味は私にとって無形の伴侶であり、一生私から離れる事はないでしょう。

趣味すなわち人間関係であると思えます。人は何か趣味をもっていると思わず友人ができるものです。従って人間関係を維持するためには、その接点となるものは趣味であると思えます。自分の持つている数多くの趣味によって個々の接点がスムーズにつながってこそ何事においても前途に明るい途が開かれるということを確信します。



随筆

運・不運

田中 義隆 (松山)

何が運がよくて、何が運がわるいかは、いちがいに言えない。人それぞれで受取り方がちがう。

「運がわるくて、家内はいつまでも元気でず」とつい口がすべり、老妻にしかられる。むろん冗談だが、運がよくて若い女房に取替えてからの運・不運は、神さまにしかわからない。

その老妻が、「もう先が見えているのだから、のんびり暮らしましょうよ」という。どう暮すにしても無職の身は日日これ好日で、運を天にまかせるしかない。

還暦までに死んだ親父が、「酒飲みが飲めなくなったら、もうお迎えが近いのだ」といって、そのとおりになった。まだ晩しやぐがたのしく、年金でもかかく飲めるとすると、まずは運がよいのである。

表紙のことば

莊野 丹秀 (内海)

芒の葉影から十五夜の月が顔を出すと、こおろぎすず虫、きりぎりす、秋の虫のオーケストラがクライマックスの音楽をかなでる。夜の更けるのも忘れて秋の夜長をひとり楽しむ私の絵心をそそらせてくれる。

軽太子塚

栗田 信雄 (松山)

会報第一五号「花の半日コース」の中で軽太子と軽大娘女の伝説にふれたが、これについて二、三の方から問い合わせの電話などがあつたので「伊予の古跡」を参考にその概略を綴ってみます。

「允恭天皇二十三年三月木梨輕皇子を立てて太子とす。容姿佳麗なり。……同母妹輕大娘皇女もまた艷妙なり。太子恒に合わんとする。大娘罪あると怖れてこれを黙す。しかるに感情すてに盛なり。ほとんど死に至らんとする。ここに思えらく、徒らに死するあらんよりは罪ありといえども何ぞ忍ぶことを得んや、遂にひそかに通ず……時に人ありて曰く。木梨輕太子同母妹輕大娘皇女を奸すと。因って推問するに辞既に実なり。太子は是れ儲君なり、罪することを得ず。則ち輕大娘皇女を伊予に流す」

このような次第で皇女だけが伊予に流されたのである。

その後皇子は弟穴穗皇子との間に起った皇位継承争に破れて伊予に流され穴穗皇子が即位して安康天皇となった。

伊予に流された皇子は、皇女と幸福な日々を送っていたが安康天皇の追捕がきびしく、二人が逃れ住む世界はもはやなくなりついに永遠の幸福を死に求めたのである。

姫原町にある二墓の比翼塚は軽太子塚としていまもこの伝説を語っているのである。なお姫原の地名はこの伝説によるものだとされている。

松山に遊ぶ

三 島 花 人 (徳島)

六月十日松山の娘の家の新店舗と家屋の新築が出来たので、是非来いとの事でお祝に家内同伴で出発した。徳島ではすでに田植が終っていたが香川県下では丁度田植の最中で、高松で乗り換えて松山行に乗ったが愛媛県はまだ田植している処は見られなかった。

松山は数年ぶりで、十年程以前に松山は絵の国、詩の国とある大阪の俳誌に書いて喜ばれた事がある。俳句のメッカ松山である。俳人なら一度は訪れたい松山である。神代

から湧き続ける道後温泉と松山城。俳聖正岡子規や文豪夏目漱石にもゆかりの深い街で、中心街松山市駅の裏手に子規堂がある。正宗寺の門を入ると坊ちゃん列車があり、その前に子規堂がある。這入ると旧宅の間取りを模した居室があり、実に質素で子規を偲ぶ遺品や色紙、短冊などその時代の有名なものが多数展示されている。子規は病氣とたたかい乍ら前後七年間「病牀六尺」を天地として和歌の革新に志し新体詩、小説にも筆を染め俳句の写生を創始した。「痰一斗糸瓜の水も間に合わず」の辞世句を残して三十六才の若さで歿している。子規堂から墓地に入ると子規居士埋髪塔と並び鳴雪の埋髪塔がある。ほとりに虚子の筆塚と石碑も建っている。

秋晴や空より高き天主閣 子規

松山城へはロープウェイとリフトがあり観光客も多く視界が広く遠望がすばらしい。城内には古美術が種々展示されている。

松山城は慶長七年から二十六年の年月を経

て加藤嘉明が築城したもので、本丸、二の丸、三の丸の全域が史蹟に指定され全部重要文化財である。

奥道後行きのバスにて途中下車し石手寺に立寄る。石手寺は鎌倉期の代表的建築で名高い。仁王門は全国でも数少ない国宝の一つで他の建物も殆んど重要文化財に指定されている。和様、唐様、天竺様の三型式が渾然一体をなす建築美は実に偉観で五十一番札所として参詣人が絶えない。

石手寺へ廻れば春の日ぐれたり 子規

(以下、奥道後、砥部へと続くが紙面の都合で割愛させていただきました。編集部)

秋

玉 川 都 夢 (松山)

自然の移り変わりの一コマにも、その大いなる力に、いまさらのように敬服する。日中はまだ暑くても、夜ともなれば、スズ虫の聲が一杯に広がり、生長した稲穂を眺めると、しみじみ「秋来たる」を感じる。こうなると灯火親しむころの、出番である。

「老」にはまだ間があると思っているうちにもいつしか新聞紙面の老人問題という活字に吸い寄せられる昨今である。

「老ゆる」ことは第二の人生を、持つことになる。干渉せず、干渉されず、断絶なく、隔離されない「老人の城」を持つにはどうすればよいか、それは経済的問題と「愛の心」にあるようである。

愛がほしければ、愛される老人にならなければならぬ。さわやかな、尊敬される年寄りに、美しく老ゆるためにはまず健康でなければならぬ。その他にも自分自身で考えね

ばならない問題は、山ほどあるようである。

九月、秋来たるとともに敬老の日もくる。もう訪れて慰めてあげる両親は私達にはすでになくなってしまうている。

「親孝行したい時には……………」の感一層切なく胸をよぎる。

秋の灯や母を懐へば己が影 知十

短 歌

藤 田 基 孝 (松山)

長き尾をかすかに引ける箒星見てあるうちに夜の明けにけり

赤き実を食ひつくしたる吾が庭にこの後何をねらふつぐみぞ

北の海に拾ひし流木を杖として赤き緒つけぬいつかすがらむ

枯れて立つシコクシラベの白骨にまつはるともなく霧の流るる

積みし薪は屋根より高く山小屋の暗き奥処に蟻のともりぬ

庭 蟬

山 内 旬 一 (松山)

庭蟬の一つ大きく鳴きしより朝の蟬時雨はじまりにけり

暮に勝ちてありがたしといふわが言葉いつの頃より使ひ来しならむ

玉すだれひとつら咲きて朝の日にはほふをみれば写したかりき

余 栄

ご逝去されました左記の方々に対し多年電気通信事業に貢献された功績により叙勲がありました。

正七位勲七等瑞宝章(五一、一、三一)

故 平林 義康殿(土佐清水)

正七位勲五等瑞宝章(五一、二、五)

故 清水重太郎殿(八幡浜)

木 杯 一 組 (五一、四、四)

故 藤原和三郎殿(阿波池田)

訃 報

次の方々が亡くなられました。謹んで哀悼の意を表します。

氏 名	死亡月日	行年	所属
伊藤 恭	51・7・28	六九	板野
高井 秋芳	51・8・10	七三	鳴門
石本 嘉秀	51・8・14	七九	高知

○ 電友会四国連合会総会の

開催について

本年度の連合会総会は十月二十九日(金曜日)高松市百間町川六旅館で開催する予定です、代議員の方には詳細後報致します。

編集部から

会員消息 募集

風のとよりということもありますが、紙上に見る知人のたよりは、また一入なつかしいものです。掲載の便宜上アンケートの形を次のようにしますが、型にとらわれず自由に、それぞれの持ち味を出してお書きください。但しなるべく多くの方の消息を載せたいので、字数は四〇〇字以内でお願いします。

- 一 年令、退職年、勤め先等
- 二 健康状態、家族の状況等
- 三 日常生活、趣味、その活動等
- 四 退職者としての希望、意見等

投稿規程

- 一 会員消息 四〇〇字以内
  - 二 短歌、俳句、川柳 五首又は五句以内
  - 三 随筆、随想 六〇〇字以内
- 原稿締切 十一月五日  
原稿の取扱についてはお任せねがいます。

編集後記

八月発行の第十七回特別電信電話債券(特別でん債)は会員皆様のご協力によって予想以上の引受を頂き好成績を収めることができました。次回第十八回の売出しは十月に予定されていますので一層のご協力をお願いします。

この頃会員の会話の中で、恩給や共済年金がかなり改善されたので「ありがたいと思うよ」「長生きするのに限るよ」という明るい声と「会員消息はうれしいが、あとの黒枠の名前の並ぶのを見ると淋しいね」と云う声を耳にします。他人事と思えない年令であり、精々健康には気をつけるようにしましょう。(玉川)



電友会四国連合会会報 第一六号

昭和五十一年一〇月一日発行

編集発行 電友会四国連合会

事務局

松山市一番町四丁目(〒七九〇)

四国電気通信局内

電話(〇八九九)三六一二〇二三

印刷 四国電話印刷株式会社